

業界動向について調べるには

改訂2版 平成25年7月 相模原市の図書館 発行

業界動向について知ることができる図書・雑誌・新聞・WEBサイトをご紹介します。ここでいう業界動向とは、自分の会社や取引先、これから就職する会社の業界でのポジション、経営計画など、情報が日々変わる業界や市場の動向のことです。業界や市場の動向を調べるには、必要な情報がどこに掲載されているかを調べて、掲載されている記事やデータなどを正確に読み取って分析する必要があります。

◆ビジネス支援図書館 橋本図書館のご紹介

相模原市の図書館のなかで橋本図書館はビジネス支援に力を入れている図書館です。ビジネスに関連する資料を集めたビジネス支援コーナーを設置しており、またビジネス支援のためのチラシ・パンフレットスタンドもあります。ビジネス情報をお探しの際はぜひご利用ください。

1 OPACで探す

図書館の利用者用検索機（OPAC）やホームページの蔵書検索でキーワードを入力して検索してみましょう。検索したら、「所蔵」と「分類」をメモしましょう。

うまく検索できないときは？

キーワードを変えて、もう一度検索しましょう。

例) 市場占有率 → シェア
売上高 など



<所蔵館の表示>

相模原市の図書館トップページ>蔵書情報>蔵書検索・予約
<http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/asp/WwKensakuKani.aspx>

- ・市立→市立図書館
- ・大野→相模大野図書館
- ・橋本→橋本図書館

2 図書・雑誌・新聞で探す

※ 見出しのマーク 凡例：■=図書 ●=雑誌 ▲=新聞

(1) 業界動向全般

■『業種別審査事典 第11次』

金融財政事情研究会／編 金融財政事情研究会 2008 (橋本)
1290の業種について、業種の特徴、業界動向、業務内容・特性、審査、取引推進上のポイント、関連法規制・制度融資等、業界団体などをそれぞれ掲載しています。

■『業種別業界情報 2013年版』

中小企業動向調査会／編著 経営情報出版社 2013 (※大野・橋本)
350の業種について、業界動向、マーケットデータ、業界の特性、ノウハウ、課題・将来性などを掲載しています。
※ 相模大野図書館では2004年版から隔年で所蔵しており、2012年版が最新版です。

■ 『日経MJトレンド情報源 2013年版』

日経MJ（流通新聞）／編 日本経済新聞出版社 2012（大野・橋本）
消費・流通・サービスの最新の動向をまとめている資料です。「ヒット商品番付」「小売業調査」「飲食業調査」などランキングデータを多数掲載しています。トレンド解説は商品開発やマーケティングのヒントになるでしょう。

■ 『全国企業あれこれランキング 2012』

帝国データバンク 2011（※市立・※大野・橋本）
企業の財務や都道府県別、業種別などをランキングにして掲載している資料です。ランキングは帝国データバンクの企業データベース COSMOS から様々な指標を用いて作成したものです。
※ 市立図書館・相模大野図書館では2011年版を所蔵しています。

■ 『中国産業地図』

亜州IR／編 日本経済新聞出版社 2011（橋本）
自動車・通信・鉄鋼・不動産・電力・小売・食品など20の産業と100を超える主要企業を分析し、豊富なデータと相関図で中国産業を読み解くための資料です。

▲ 『中小企業振興』

中小企業基盤整備機構 毎月1、15日発行（市立・大野・橋本）
国の中小企業施策に関する情報や、中小企業経営に役立つ情報、中小企業基盤整備機構が行なっている事業を掲載している新聞です。

※ 最新号は橋本図書館の新聞コーナーに、バックナンバーは調べものコーナーにあります。パンフレット架には配布用もあります。

(2) 情報源紹介

■ 『ビジネス調査資料総覧 2010』

日本能率協会総合研究所 2009（大野・橋本）
業種別に、その業種の調査資料の情報を幅広く収録した資料です。官庁統計や年鑑はもちろん、アンケート調査などの資料も掲載しています。

■ 『流通統計資料集 2012年版』

流通経済研究所資料情報センター／編 流通経済研究所資料情報センター 2012（橋本）
各業界の消費者動向、経済動向、海外の流通動向の基礎資料を収録した資料です。官庁統計を中心に、各業界団体の資料も集めて編集されています。2012年版からは経済産業省が行っている電子商取引に関する情報を掲載しています。

(3) 事例紹介

● 『日本政策金融公庫調査月報』

日本政策金融公庫総合研究所／編 中小企業リサーチセンター 月刊（橋本）
中小企業に関する実態調査や、工夫事例を掲載している雑誌です。いろいろな切り口から経営に役立つ事例を紹介しているので、その業界の動向を知ることができます。

● 『創業事例集』

国民生活金融公庫／編 国民生活金融公庫 不定期刊（橋本）
こちらは創業の事例を掲載している雑誌です。どのようなところにビジネスチャンスがあったのかなど体験談が掲載されており、業界に新規参入するヒントを得られるでしょう。創業に役立つ情報も載っています。

※ 橋本図書館の調べものコーナー内「ビジネス支援コーナー」にあり、ファイルに綴っています。ご利用の際は橋本図書館調べものコーナーにお越しください。

(4) 業界地図

■ 『[図解革命！業界地図最新ダイジェスト 2013年版](#)』

高橋書店 2012 (橋本)

90 業界の資本提携・業務提携・各種協力関係・規模をわかりやすく図解にした、見やすく情報量豊富な業界地図の資料です。2013 年版で 10 年目を迎え、それを記念した「激動の 10 年」を振り返る特集が掲載されています。

■ 『[会社四季報業界地図 2013年版](#)』

東洋経済新報社／編 東洋経済新報社 2012 (大野・橋本)

141 業界の最新の動向、業界の主要企業、提携関係、ビジネスモデルなどが掲載されている資料です。2013 年版から業界の成長企業に焦点を当てた新企画が始まり、仕事、就職活動、投資など幅広くビジネスに役立ちます。

■ 『[日経業界地図 2013年版](#)』

日本経済新聞社／編 日本経済新聞出版社 2012 (橋本)

147 業界の勢力図、提携・出資関係、シェア、ランキングなどが掲載されている資料です。グラフ・表が豊富に掲載され、業界全体の今後の動向を分析するのに役立ちます。

■ 『[世界業界マップ 2013-14](#)』

グローバル企業調査会／著 ダイヤモンド社 2013 (橋本)

世界 45 業界の動向と、日本企業の世界の中の位置づけを豊富な図解で解説している資料です。わが国に限らず、先進国の企業は海外市場への展開が避けられない状況となっていますので、本書でその動向を探りましょう。

■ 『[図解「給料」でわかる業界勢力図](#)』

ビジネスリサーチ・ジャパン／著 三笠書房 2009 (大野)

社員の給料をベースにそれぞれの企業のビジネスモデルを図解にした資料です。業界別従業員年収ランキング、個別の企業の従業員給与ランキングなども掲載しています。

(5) マーケットシェア

■ 『[日経シェア調査 2013年版](#)』

日経産業新聞／編 日本経済新聞出版社 2012 (市立・大野・橋本)

主要商品・サービスの世界シェア、国内シェア 200 品目を掲載した資料です。過去 5 年間の推移も併せて載っており、各業界の最新動向、業界勢力図の変化、企業戦略の成否などがわかります。『日経市場占有率』から改題されました。

(6) 経営指標

■ 『[産業別財務データハンドブック 2011](#)』

日本政策投資銀行設備投資研究所／編 日本経済研究所 2011 (橋本)

連結決算 1629 社、個別決算 1817 社の 11 年間の財務データを 107 の産業別業種に分類集計して、その結果を掲載している資料です。対象は東京、大阪、名古屋の主要企業となります。

■ 『[小企業の経営指標 2010年版](#)』

日本政策金融公庫総合研究所／編 中小企業リサーチセンター 2010 (橋本)

従業員数 50 人未満の企業を業種に分けて経営指標を分析して掲載している資料です。隔年で【製造業・建設業】と【情報通信業・運輸業・卸売・小売業・飲食店・宿泊業・医療・福祉・教育・学習支援業・サービス業】がそれぞれ刊行されます。

3 データベース・Webで探す

※オンラインデータベースの印刷については、提供元の許諾の範囲内で印刷可能です(有料)。
■のある館のオンラインデータベースは、調べものコーナーにある専用パソコンを使ってご自身で検索できます。

(1) データベースで調べる

■ 日経テレコン21【オンラインデータベース】(市立・大野・橋本)

記事検索、企業検索、人事検索のできるデータベースです。記事検索では、日経各紙の記事のほか、地域情報に強い各地の新聞や専門紙、雑誌記事から国内外の企業データベース、人物プロフィールなど、幅広く信頼性の高いビジネス情報を収録しています。たとえば日経朝刊であれば、30年分の記事が検索できます。企業情報では、複数の調査会社が提供する信頼度の高い企業情報データベースを横断的に検索できるとともに、企業信用リスク評価情報や財務情報など多角的に企業情報をまとめて調べることができます。また、人事検索は新規顧客開拓などに役立てることができるでしょう。

(2) Webで調べる

■ 国立国会図書館「リサーチ・ナビ」 <http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/> トップ>調べるヒント[経済・社会・教育]>業界動向[全般・産業別・海外]

国立国会図書館が提供する、調べものをする際にヒントになる情報が掲載されているウェブサイトです。国立国会図書館の職員が調べものに役立つと判断した図書館資料、ウェブサイト、各種データベース、関係機関情報を特定のテーマ、資料のジャンル別に紹介していて、もちろん業界動向についてのページもあります。

■ 大阪府立中之島図書館 http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/bus_i_top.html トップ>ビジネス支援サービス

大阪府立中之島図書館のサービスの一つがビジネス支援となっており、ウェブサイトには「ビジネスWeb情報源」と「図書館調査ガイド」のページがあります。Web情報源は解説つきのリンク集で、図書館調査ガイドはビジネスについて調べる際に参考になる資料が紹介されています。「業界・市場動向のしらべかた」は図書館調査ガイド内にて紹介されていますが、その他のページもたいへん参考になります。

★図書館にない本を入手するには？

リクエスト(購入希望、または所蔵している図書館からの取り寄せ)ができます。詳しくは調べものカウンターまたはリクエストカウンターへご相談ください。

★図書館にない雑誌記事を入手するには？

県内の図書館からは雑誌を、国会図書館等からは雑誌記事の複写(有料)を、それぞれ取り寄せることができます。調べものカウンターでご相談ください。

★調べ方がわからなかったら？

図書館では、みなさまの調べもののお手伝いをする「レファレンスサービス」を行っています。お気軽に調べものカウンターでご相談ください。